

2022 Calendar

MICHELOTTI WORLD.
1921-2021 One hundred years of a designer without borders



天才カー・スタイリスト ジョヴァンニ・ミケロッティ

日野コンテッサ1300のデザイン

日野自動車は1960年当時、独自技術による小型乗用車を世界に向けての販売に、“輸出適格車” 戦略を展開した。クルマ内外装すべてのデザインをイタリアの自動車産業の中心地に求めた。新進気鋭、そして謙虚なトリノ人と尊敬されていたカー・スタイリストのジョヴァンニ・ミケロッティさんにそれを委ねた。

(切り取られた自動車文化史 - 日野コンテッサ)



Created by HinoSamurai.org

The owner of HinoSamurai.org own the copyright of the content of this calendar.

2022.1.



Ver. 2022.1.1

January & February - 2022

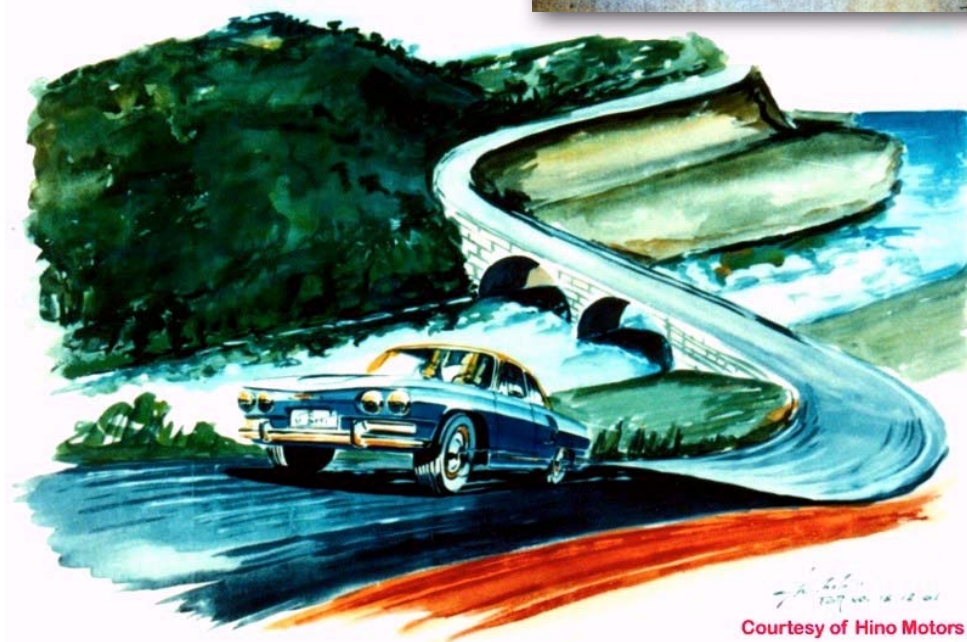
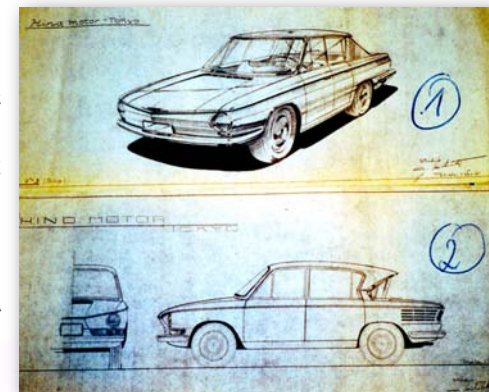
1	S	M	T	W	T	F	S
							I
2	3	4	6	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

2	S	M	T	W	T	F	S
			I	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28						

1961年8~12月日野自動車の計画図に沿ってイニシャルデザイン

1961年8月の日野自動車の計画図に沿って、イニシャルスケッチがトリノでミケロッティ側から日野に提出される。右の画像は、1961年11月11日とある。数ある中の二作品と思われる（米国ニューヨークの古本屋より）。

日野側の検討の後、1961年12月、日野は再度、トリノに渡り、協議、ミケロッティによるアートのような素晴らしい走行イメージ画（12月18日の日付）が出来上がった。



Courtesy of Hino Motors

March & April - 2022

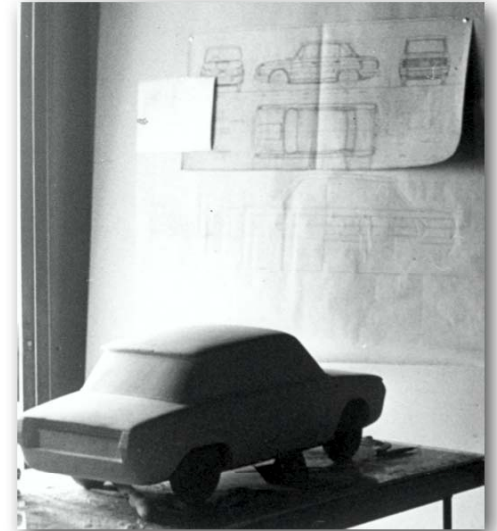
3

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1962年1月 日野コンテッサ1300 デザイン 具現化へ

1962年に入り、1/5石膏モデルの製作製作が進められた。空力特性を確認するためにトリノ工科大学での風洞実験も進められた。

セダン、クーペ、コンバーチブルの1/5モデルは4月には日本側に送られた(今日まで保存されている)。



4

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30



May & June - 2022

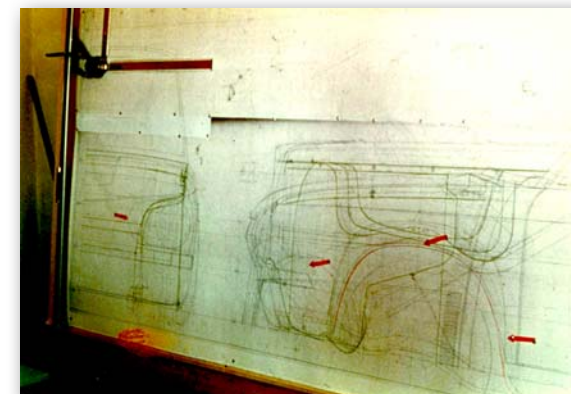
5

S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1962年1月 続いて、 実寸木型モデルの製作へと

4ドアセダンを中心に実寸木型モデルの製作が先行して進められた。下の画像のように、ミケロテッィさんの作業が伺える。実寸図面に赤い矢印のテープで修正箇所が示されている。

実寸図面、実寸木型は、1/5モデルに続いて、順次、日本側に送られた。



6

S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



July & August - 2022

7	S	M	T	W	T	F	S
						I	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
8	S	M	T	W	T	F	S
		I	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			

1962年6月コンテッサ900ベースにプロト1号車の製作&試験走行

1962年5~7月、コンテッサ900ベースにプロトの製作が進められた。画像は1号車のセダンのスタンダード版(2灯)。

6月26日、トリノ市内を試験走行、冷却など確認、車重は830kgと軽量だった。そして日本に送られた(下の画像はその際のものと思われる)。

8月には日本国内の販社と共にデザインの評価に入った。



September & October - 2022

9	S	M	T	W	T	F	S
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

1962年7月～、2&3号車の製作、クーペ&コンバーティブル

プロト2号車、クーペ・デラックス（4灯）、
プロト3号車はミケロッチさんの思うがままのコンバーティブル、後方のエアインテークが異なる。

プロト評価の結果、後方のサイドインテークが大きな問題だった。秋の10月末のトリノショーの際に技術のトップが出向き、ミケロッチ側と交渉、**後方吸入に変更**、最終デザインを決定。1962年12月にデザインに関し、ミケロッチ側と正式契約となった。



10	S	M	T	W	T	F	S
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					



November & December - 2022



11	S	M	T	W	T	F	S
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

12	S	M	T	W	T	F	S
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	13	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

1965年、ミケロッティ・デザインの日野コンテッサ、欧州のコンクール・デレガンスを席巻

1965年7月10&11日：イタリアのサンレモに近いアラシオ (Alassio) で開かれたイタリア自動車協会&交通公社共催の自動車エレガンスコンクールで104台の参加車両から「コンテッサ1300クーペ」が名誉大賞、「コンテッサ1300」が一等賞、デザインしたジョバンニ・ミケロッティさんが功労賞を受賞した。



1966年はベルギーのノッケ (Knokke)、1967年はベルギーのサンミッシェル、再度、ノッケと、次々と国際自動車エレガンスコンクールでクーペは最高位の名誉大賞を4度も得た。セダンもそれに準じた賞を得た。たった**3年間で計7つの賞**に輝いた。



Alassio, Italy (July 1965)

ミケロッティ・デザインの日野コンテッサ1300、永遠に！



Early Design Ideas - with Oval Head Lamp



1/5 Model - 4dr. Sedan



1/5 Model - 2dr. Coupe



1/5 Model - Cabriolet



Modified to Oval Head Lamp



Sporty Blue Sedan



Custom Yellow Printed Coupe



A Contessa that fights forever - BRE 1967 Competition Model



Fully Customized Cabriolet as a Men's Dream

2009 2 15

HinoSamurai.org

